

ごみが処理されるまで

～空へとつづく「ごみ」のたび～



きゅう き おく
「ごみ」を給じん機で送ります。

ごみ破砕機はさい きによって細こまかくなって供給きょうきゅうされたごみを、定量的ていりょうてきに炉内ろないに供給きょうきゅうするためのもので、ごみの性状せいじょう、炉内ろないの燃焼ねんしょう状態じょうたいに応じて自由じゆうに供給量きょうきゅうりょうを調整ちようせいできる機械きかいです。

また、炉内圧ろないあつの変動へんどうが起おこらないように、空気くうきの流入りゅうにゅう、ガスの吹ふき出だしがない確実かくじつな気密構造きみつこうぞうとなっています。

きゅう そうち きょうきゅう 給じん装置による供給

① 給じん装置室



② 給じん装置外観



③ 給じん装置内部



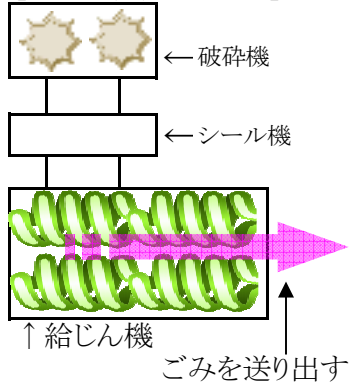
④ ごみの入った給じん装置



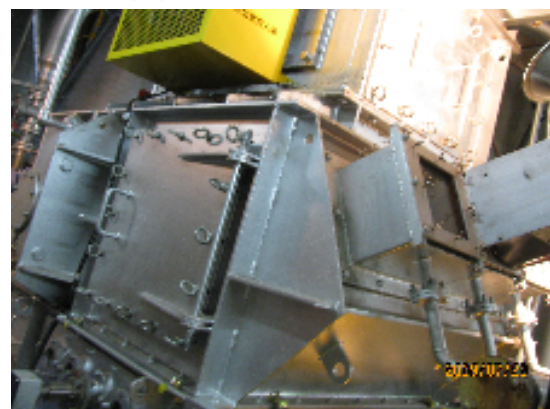
ごみをおくりだす、やくめをしているよ。



【給じん装置イメージ】



⑤ 給じん装置外観



⑥ 給じん装置外観



現在までの流れ

